

国際英才学苑

自己評価報告書

2021 年度

点検・評価

本学苑は、法務省の告示を受けた日本語教育機関として、日本語教育機関の告示基準第 1 条第 1 項第 18 号に規定されている通り、より教育水準の向上を図ることで教育の目的を達成する為、自己点検・評価を行う項目を設定し、定期的に点検と評価を行います。

なお、点検・評価項目については、一般財団法人日本語教育振興協会が推奨する「日本語教育機関のための自己点検・自己評価項目」を参考にしました。

各項目の評価方法は 4 段階評価（A から D）とします。

A…適切

B…やや適切

C…やや不適切

D…不適切

(1)教育の理念・目標

| 評価項目 | 評価 |
|------------------------------------|----|
| 学校の教育目標・理念は定められているか | A |
| 社会のニーズ・学生のニーズを踏まえた将来構想を抱いているか | A |
| 学校の教育目標・理念などが学生や保護者・紹介機関に周知されているか。 | A |

学校の理念

目的：日本に留学し、日本語及び将来学術文化交流または経済活動において、国際人として活躍できる人材を育成する。

目標：日本語の基礎を教授し、実社会にて各分野で橋梁的役割を果たすことができる人材を育成する。

育成する人材像：誠実な国際人として信頼できる人材

(2)学校運営

| 評価項目 | 評価 |
|---|----|
| 学校運営体制が告示基準を満たしているか | A |
| 事業計画に沿った運営方針が策定されているか | A |
| 組織運営や人事、財務管理の規定や意志決定システム、コンプライアンス体制の整備ができているか | A |

(3)教育活動

| 評価項目 | 評価 |
|----------------------------|----|
| 教育理念等に沿った教育課程が体系的に編成されているか | A |
| 成績評価や進級、修了の判定基準の明確化と運用 | A |
| 教員の指導力向上のための取組・教育課程の改善 | A |

(4)学習成果

| 評価項目 | 評価 |
|--------------------------|----|
| 生徒の日本語能力の向上確認、適切に把握しているか | A |
| 生徒の進路を適切に把握し決定をしているか | B |

(5)生徒支援

| 評価項目 | 評価 |
|-------------------|----|
| 学習相談 | A |
| 進路選定支援体制の確立 | A |
| 火災・地震・台風・感染症流行の対策 | A |

(6)教育環境

| 評価項目 | 評価 |
|--------------------------|----|
| 学校の施設・設備が十分かつ安全に整備されているか | A |
| 使用教材は適切か | A |
| 法律上必要な設備等を備えているか | A |

(7) 入学者の募集

| 評価項目 | 評価 |
|----------------------|----|
| 入学者の募集・選考は適切に行われているか | A |
| 正確な学校情報を開示しているか | A |
| 学納金は適切か | A |

(8) 財務

| 評価項目 | 評価 |
|--------------------------|----|
| 中長期的に財務基盤は安定しているか | A |
| 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | A |
| 財務について会計審査は適切に行われているか | A |

(9) 法令遵守

| 評価項目 | 評価 |
|----------------------------|----|
| 自己点検の実施と改善及びその公開を適切に行っているか | A |
| 個人情報保護のための対策を取っているか | A |
| 法令遵守に関する担当者を決めているか | A |

(10) 社会貢献・地域貢献

| 評価項目 | 評価 |
|---------------------------------|----|
| 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | B |
| 生徒のボランティア活動の支援を行っているか | B |
| 地域や行政関連の交流や情報交換などを行っているか | B |

【総評価】

教育の目標を達成する為に日々活動してきた結果、進学希望者のほとんどが希望通り進学をしました。ただ、システムの損傷が生じたことにより一部記録の不備などがありましたので、システムを修復し、データ管理を徹底することで改善を図りました。

【課題】

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、社会・地域貢献の活動ができない状況が続いております。今後は生徒全体の取組みのほか、生徒各自で取り組める方法を模索し、情報提供を実施いたします。

日本語教育機関名：国際英才学苑

点検・評価実施日：2021年4月6日

実施責任者：仲 晴実

実施担当者（役職）：鈴木 皓弐（校長）